

<タイムスケジュールについて> 4/16(土) 第1戦 筑波サーキット コース1000

選手受付	7時 00分～
フォトセッション	8時 00分～
ブリーフィング	8時 30分～8時 45分
フリー走行①	9時 00分～9時 30分
フリー走行②	9時 50分～10時 10分
フリー走行③	10時 30分～10時 50分
予選①	11時 20分～11時 35分
予選②	13時 00分～13時 15分
決勝レース(18周)①	14時 00分～
決勝レース(18周)②	15時 00分～
表彰式	15時 20分～

※ 予定のスケジュールとなり、当日天候などに伴う時間変更がある場合がございます。

ポイント表について

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
20	17	15	13	11	10	8	6	4	3	2	1



シリーズ第5戦 毎戦上位 **3** 名が表彰されます。
Race1 の1~3位 Race2 の1~3位

[ご協賛企業様]



MiniGP 運営事務局
minigp-jp@p-up.world

営業時間: 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く)

[主催] P-UP World

株式会社 P-UP World
〒120-0034 東京都足立区千住1丁目4-1
東京芸術センター 11F



WEB <https://www.p-up.world>

[運営] MotoUP

株式会社 MotoUP
〒114-0002 東京都北区王子3丁目20-2



WEB <https://moto-up.com>

世界へ走れ。



FIM MiniGP について

2021年にFIM(国際モーターサイクリズム連盟)と『MotoGP™世界選手権』の商業権を所有する、DORNAスポーツは共に「Road to MotoGP™」の新たなプラットフォーム『FIM MiniGP World Series(ミニGPワールドシリーズ)』を新設。

『FIM MiniGP World Series』は、世界各地で開催される大会を同じ傘下に置き、マシンや競技・技術規則など、レギュレーションを統一することで、世界中のヤングライダーに平等なプラットフォームを提供し、『MotoGP™世界選手権』昇進に向けた、スキルアップとチャンスを与えることを目的としています。

初年度となる、2021年は「アルペ・アドリア、北米、フランス、アイルランド、イタリア、マレーシア、オランダ、ポルトガル、スペイン、イギリス」で開催。

2022年は、昨年開催された国に加え、新たに「オーストラリア、オーストラリア、インドネシア、カタール、日本」で開催されます。



国際モーターサイクリズム連盟または、国内連盟によって設定された基準を満たした、サーキット場で開催され、競技を統一化する目的で、同じ競技規則及び技術規則に準拠します。
エントリー可能な年齢は、10歳から14歳までとし、使用するミニバイクは『Ohvale(オバーレ)』社の「Ohvale GP-0 160」、タイヤは『Pirelli(ピレリ)』社、潤滑油は『Motul(モチュール)』社を使用します。

日本シリーズの年間ランキング上位トップ3には、2022年に開催が予定される『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ、『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP™』のプログラムの選考会参加または、直接の参戦が提供されます。



対象年齢 10歳から14歳

無料観戦

世界へ走れ。

日本初開催



FIM MiniGP
JAPAN SERIES

4/16

第1戦 筑波サーキットコース 1000

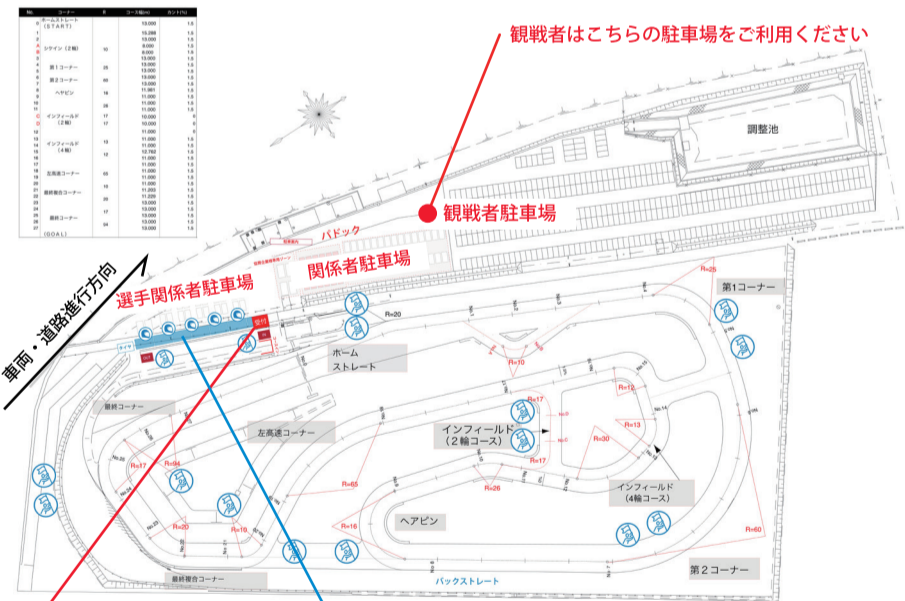
2022

日本初開催



ヤングライダーの登竜門!
FIM MiniGP ジャパンシリーズ開催

会場案内図



受付窓口



選手・関係者以外立ち入り禁止

公式アカウント



公式 YouTube はこちら



ハッシュタグ #ミニGP

で、未来のライダーを応援してくださいませ!



@MiniGP_JP



@minigp_japan



@MiniGP.JP

公式サイトはこちら



<https://minigp.jp>





2022年4月1日時点までに満10歳
になっていること



2022年12月末日時点で
満14歳でなければならない

02



池上 聖竜

03



森山 湊

04



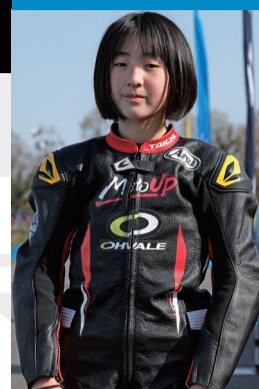
国立 和玖

05



立野 礼恩

06



知識 可穂

07



齊藤 太陽

08



知識 隼和

09



中谷 健心

10



松尾 雅道

11



石川 蒼大

12



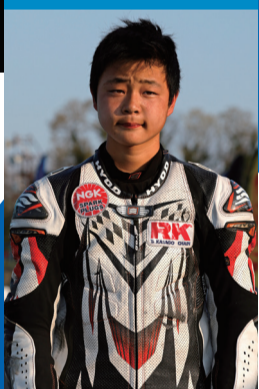
濱地 柊音

13



吉原 寅之介

14



徳田 翔

15



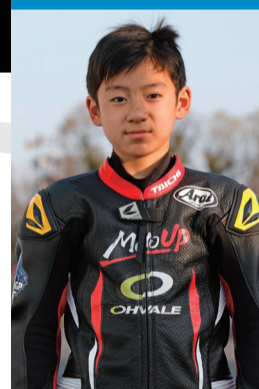
松山 遥希

16



今井 勝也

17



望主 健太

歴史的な第1戦目

年間参戦 **15** 名

第1戦
スポット参戦 **1** 名

RIDER

すべてのライダーは「イコールコンディション」

日本初走行
4/9 テスト走行会

第4戦の舞台/
テルル桶川スポーツランドにて



レース概要について

シリーズ戦と呼ばれる『FIM MiniGP JAPAN Series』は、2022年5大会10戦に渡って行なわれる「年間シリーズ戦」です。ラウンド毎の取得ポイントの合計により、年間ランキングを決定します。MotoGPのチャンピオンシップと同じような形式です。年間ランキング上位3名の選手には、2022年に開催が予定されている『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP』のプログラム選考会参加または、直接の参戦が提供されます。今年度は、「筑波サーキットコース1000」「ツインリンクもてぎ北ショートコース」「テルル桶川スポーツランド」において、全10戦を予定しております。シリーズ戦は年間エントリー15名とスポットエントリー最大3名で行います。また、競技車両はOHVALE(オーバーレ)GP-0 160を主催者にて整備・点検をしたモノを各選手へ各戦ランダムにレンタルします。競技車両の管理・整備は主催者側より専任メカニックが配置され3台の車両に対し1名が管理・整備をする。